

3 各都市像別の分析と取組

以下では、都市像ごとに、財務情報の分析と主な取組みを紹介しています。

(1) 都市像別の有形固定資産及び行政コストの割合

以下では、平成19年3月に策定した荒川区基本構想で定めた都市像ごとに、行政コスト財務情報のほか、行政評価システムで測定している区民サービス指標等を掲載しています。

都市像	目指す方向性
①生涯健康都市	区民一人一人が、生涯にわたって心身ともに健康で生き生きと過ごせるまちを目指します。また、高齢者や障がい者を含め、誰もが安心して暮らせる活気ある地域社会を目指します。
②子育て教育都市	子育て環境の充実を図り、子育て世代が働きやすく、安心して子どもを産み、育てられるまちを目指します。また、心豊かにたくましく学び、生きる子どもを、地域社会全体で育むとともに、生涯にわたって学ぶことができるまちを目指します。
③産業革新都市	モノづくり産業を中心とした区内の産業集積を生かしつつ、社会経済状況の変化を踏まえた産業構造の転換への対応や、新産業の創出を支援するとともに、商業の振興を図り、地域経済が持続的に発展するまちを目指します。また、区内の観光資源を積極的に情報発信することにより、人を引き付ける魅力あるまちを目指します。
④環境先進都市	地球環境を守るため、内外から注目される先進的な地球温暖化・ヒートアイランド対策を、地域ぐるみで積極的に推進するまちを目指します。また、隅田川や公園など、水と緑に恵まれた良好な居住環境や美しい街並みを大切にした景観の形成に配慮したまちを目指します。
⑤文化創造都市	伝統文化の継承と新しい文化の創造とが調和している多彩なまちを目指します。また、あらかわのまちに息づく連帯感や助け合いの心、下町らしい人情味あふれるコミュニティを最大限に生かして、地域の連携と協働が活発に行われるまちを目指します。

⑥安全安心都市	都市基盤の整備を着実に進めるとともに、地域コミュニティが機能している荒川区の強みを最大限に生かし、ハード、ソフトの両面から、災害に強い安全なまちを目指します。また、地域ぐるみでの防犯活動や交通安全対策を通じて、犯罪や事故のない安心して暮らせるまちを目指します。
⑦計画推進のために	上記6つの都市像の実現に向け、区民参画・協働の推進や区政に関する情報提供の拡充を図るとともに、健全な財政運営や職員育成の充実などに努め、区民に信頼される質の高い区政を推進していきます。

※行政評価で対象としている事務事業を集計しているため、一般会計財務諸表、各特別会計財務諸表の合計とは一致しません。

政策・施策体系図

区の目指すべき将来像

I 生涯健康都市

生涯健康で生き生きと生活できる まちの実現

- 親子の健康推進【再掲】
- 児童生徒の健康づくりと体力向上【再掲】
- 青壮年期の健康増進
- 介護予防の推進【再掲】
- 高齢者の社会参加の促進【再掲】
- スポーツの推進【再掲】
- 健康危機管理体制の整備
- 地域医療の充実
- 健康を支える保険・医療体制の適正な運営

高齢者や障がい者が 安心して暮らせる社会の形成

- 高齢者の社会参加の促進
- 介護予防の推進
- 高齢者の在宅生活の支援
- 介護サービス基盤の充実
- 高齢者の住まいの確保
- 在宅医療・介護の連携推進
- 障がい者の相談・支援体制の充実
- 障がい者の住まい・日常生活に対する支援
- 障がい者の就労支援・生きがいの創生
- 障がいのある子どもの健全育成
- バリアフリーの推進
- 低所得者の自立支援
- 福祉の基盤整備

II 子育て教育都市

子育てしやすいまちの形成

- 多様な子育て支援の展開
- 保育・幼児教育の環境整備と質の向上
- 子どもの貧困対策とひとり親家庭等への支援
- 児童相談所の設置及び円滑な運営
- 親子の健康推進
- 小児医療の充実

心豊かにたくましく生きる子どもの 育成と生涯学習社会の形成

- 確かな学力の定着・向上
- 創意と工夫にあふれた教育の推進
- 体験学習等の推進
- 児童生徒の健康づくりと体力向上
- 魅力ある教師の育成
- 学校施設等の整備
- 小中学校・幼稚園の運営
- 余暇を利用した学習機会の提供
- 地域と連携した学校づくり
- 子どもの健全育成
- 家庭教育の支援と地域教育力の向上
- 生涯学習活動の支援
- 地域文化とコミュニティの拠点づくり【再掲】

III 産業革新都市

活力ある地域経済づくり

- 産業基盤の整備・充実
- 創業・新事業創出の支援
- 企業経営革新の支援
- 活気あふれる商店街づくり
- 魅力あふれる個店づくり
- 就労・人材確保の支援
- 消費生活の安全安心の確保

人が集う魅力あるまちの形成

- 観光資源の発掘とにぎわいの創出
- 受入体制の充実と観光情報の発信

VII 計画推進のために

区民の主体的な区政参画と連携強化

- 区民参画・協働の推進
- 広聴機能の充実
- 選挙の執行
- 議会運営
- 人権の尊重と男女共同参画の推進【再掲】

幸福実感都市 あらかわ

IV 環境先進都市

地球環境を守るまちの実現

- 温暖化対策の推進
- 資源循環型社会の形成
- ごみの適正処理の推進

良好で快適な生活環境の形成

- 緑とうるおい豊かな生活環境づくり
- 快適な居住環境の形成
- 快適な生活道路の整備
- まちの美化の推進
- バリアフリーの推進【再掲】

V 文化創造都市

伝統文化の継承と都市間交流の推進

- 芸術文化の振興
- 国内・海外都市との交流の推進
- 伝統的文化の保存と継承

活気ある地域コミュニティの形成

- 地域活動の支援と人材育成
- 地域文化とコミュニティの拠点づくり
- 「読書のまちづくり」の推進
- スポーツの推進
- 青少年健全育成運動への支援
- 人権の尊重と男女共同参画の推進

VI 安全安心都市

防災・防犯のまちづくり

- 災害時における体制の強化
- 防災基盤の整備
- 災害に強い街づくりの推進
- 犯罪をゆるさないまちづくりの推進
- 交通安全対策の推進

利便性の高い都市基盤の整備

- 快適な市街地環境への誘導
- 都市計画道路の整備
- 交通環境の整備
- 市街地再開発事業等の推進

積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

- 区政に関する情報提供の拡充
- 窓口サービス等の充実
- 事務の適正・公正な執行
- 統計・調査の推進
- 各種団体等との円滑な連携
- 監査機能の充実
- 事務の共同処理

目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進

- 戦略的な政策形成と行政改革の推進
- 健全な財政運営
- 税収の安定的な確保
- 人材の活用と職員育成の充実
- 情報システムの適正な整備と安全確保
- 公共施設等の効率的な活用と適正な管理

凡例

政 策

重点施策

通常の施策

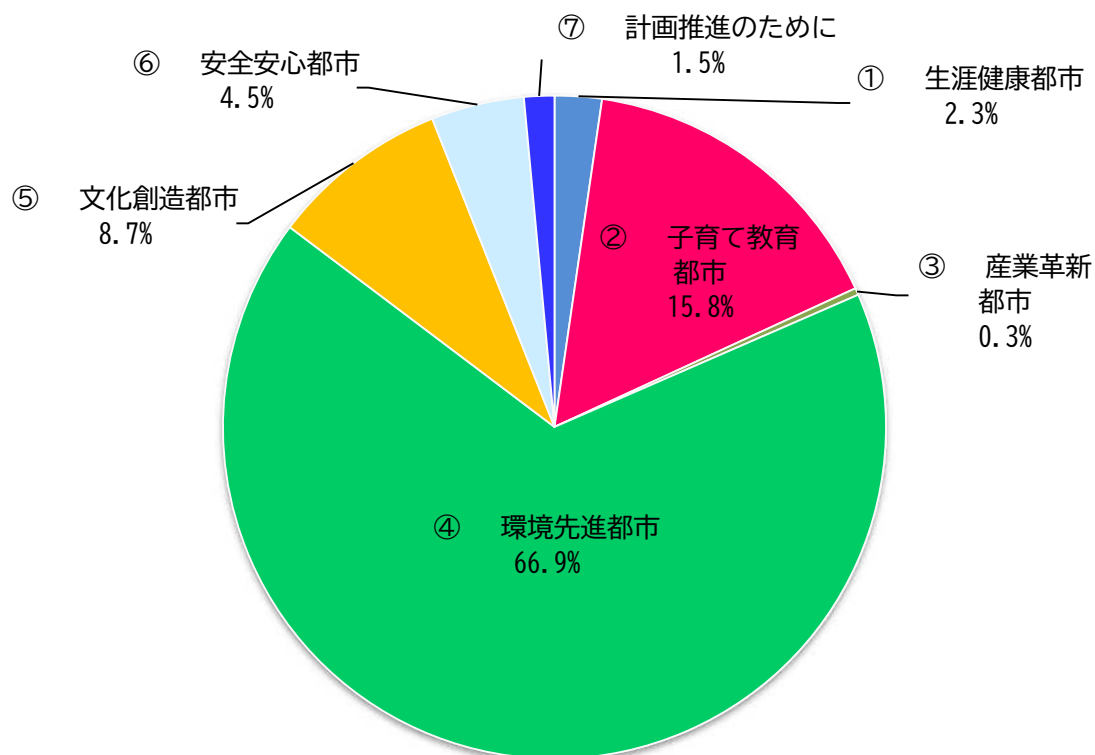
① 有形固定資産の都市像別割合

有形固定資産の都市像別割合を見ることにより、都市像別の公共資産形成の比重を把握することができます。荒川区では、道路や公園が含まれる「環境先進都市」の割合が約 66.9%と最も高く、保育園や小学校が含まれる「子育て教育都市」の 15.8%と合わせると 82.7%になります。対して、区内事業者等への融資や観光事業が中心の「産業革新都市」は、所有している施設等が少ないため、割合としては 0.3%にとどまっています。荒川区の資産整備は、道路や公園などのインフラ整備、保育園や小中学校等の環境整備を中心に行ってきたことが分かります。

(単位：百万円)

都市像	令和5年度		令和6年度		差額	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
① 生涯健康都市	9,164	2.5%	8,219	2.3%	△945	△0.2%
② 子育て教育都市	56,561	15.7%	57,874	15.8%	1,313	0.1%
③ 産業革新都市	1,266	0.4%	1,221	0.3%	△45	△0.1%
④ 環境先進都市	239,761	66.4%	244,382	66.9%	4,621	0.5%
⑤ 文化創造都市	32,708	9.0%	31,854	8.7%	△854	△0.3%
⑥ 安全安心都市	16,310	4.5%	16,566	4.5%	256	0.0%
⑦ 計画推進のために	5,549	1.5%	5,377	1.5%	△172	0.0%
有形固定資産合計	361,319	100.0%	365,493	100.00%	4,174	-

【有形固定資産の都市像別割合（令和6年度）】



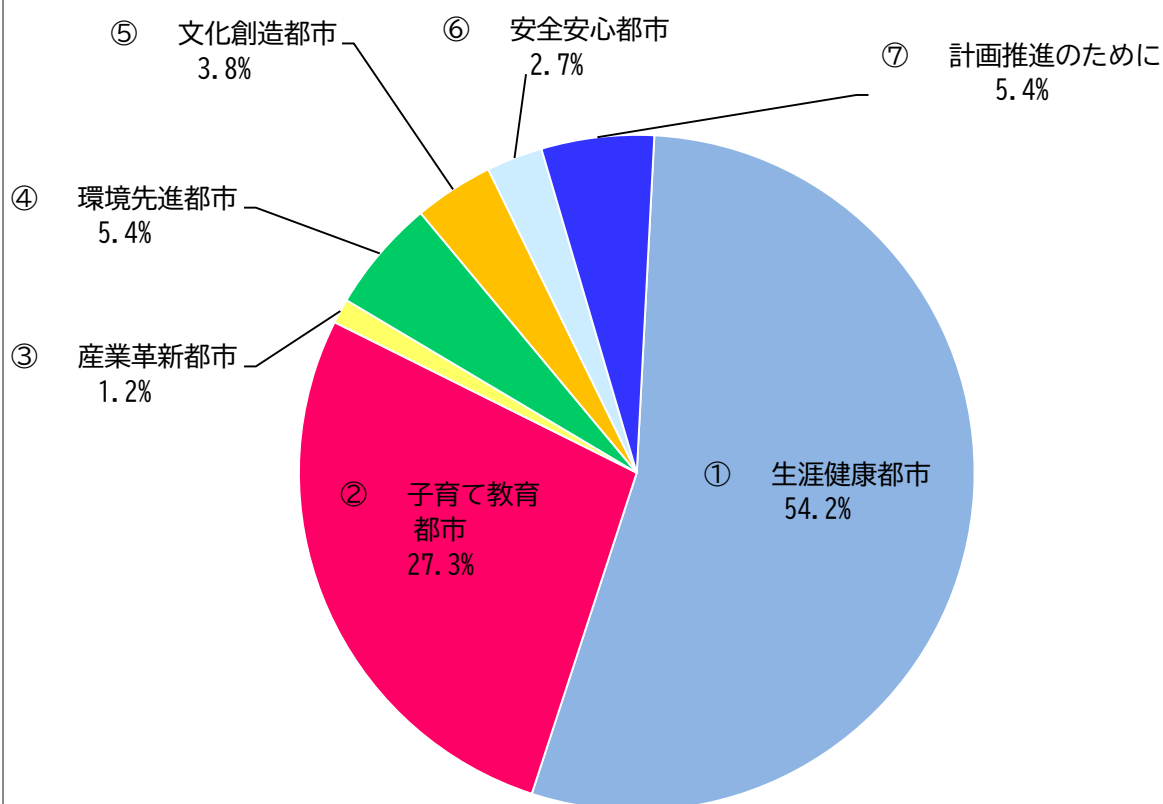
② 行政コストの都市像別割合

行政コストの都市像別割合を見ることにより、都市像ごとの行政サービスを提供するために消費したコストの比重を把握することができます。荒川区では健康、福祉分野にあたる「生涯健康都市」が54.2%と最も高くなっています。

(単位：百万円)

都市像	令和5年度		令和6年度		差額	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
① 生涯健康都市	71,788	56.4%	71,911	54.2%	123	△2.2%
② 子育て教育都市	32,228	25.3%	36,247	27.3%	4,019	2.0%
③ 産業革新都市	1,542	1.2%	1,576	1.2%	34	0.0%
④ 環境先進都市	6,780	5.3%	7,242	5.4%	462	0.1%
⑤ 文化創造都市	4,655	3.7%	5,055	3.8%	400	0.1%
⑥ 安全安心都市	3,674	2.9%	3,570	2.7%	△104	△0.2%
⑦ 計画推進のために	6,596	5.2%	7,148	5.4%	552	0.2%
行政コスト合計	127,263	100.0%	132,749	100.0%	5,486	-

【行政コストの都市像別割合（令和6年度）】



(2) 各都市像別の財務データ分析と取組状況

① 生涯健康都市

この都市像には、高齢者福祉や障がい者福祉、生活保護等の福祉分野と、感染症や生活習慣病等の予防や食の安全等の健康分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策 01 生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現	0	0
政策 02 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成	9,164	8,219
有形固定資産合計	9,164	8,219

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策 01 生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現	31,376	30,595
政策 02 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成	40,412	41,316
行政コスト合計	71,788	71,911

- 「生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現」では、行政コストの約9割を国民健康保険等への医療給付の補助費等が占め、同保険給付費の減等を要因として、行政コストが減少しました。
- 「高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成」では、主に高齢者や障がい者への支援を行っており、行政コストの約5割を各種障害福祉サービス利用等の扶助費が占め、約4割を介護保険サービス給付費等の補助費等が占めています。

<令和6年度の主な取組>

- 区民の死亡原因の4分の1以上を占めるがんへの対策として、国の指針に基づいた精度の高いがん検診を実施することにより、がんの早期発見と区民のがんによる死亡の減少を図りました。また、健康アプリを活用し、区民の健康づくりを支援しました。
- フレイル予防や、低栄養予防・口腔保健の向上等を目的とした講座を実施するとともに、閉じこもりや要介護状態の重度化の防止、生活機能や認知機能の向上を目的とした事業を実施し、介護予防のさらなる推進を図りました。

<主な成果指標>

指 標	令和6年度	(見込み) 令和7年度	(目標値) 令和8年度
健康状態がよいと感じる区民の割合(%)	45.6	46.0	51.9
要介護等認定者の出現率(65～74歳)(%)	4.93	4.95	4.90
要介護等認定者の出現率(75歳以上)(%)	31.34	31.47	30.2

② 子育て教育都市

この都市像には、保育園や子どもの健康に関わる子育て支援分野と、学校教育や生涯学習等の教育分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策03 子育てしやすいまちの形成	16,564	16,773
政策04 心豊かにたくましく生きる子どもの育成 と生涯学習社会の形成	39,997	41,101
有形固定資産合計	56,561	57,874

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策03 子育てしやすいまちの形成	24,224	25,842
政策04 心豊かにたくましく生きる子どもの育成 と生涯学習社会の形成	8,004	10,405
行政コスト合計	32,228	36,247

○「子育てしやすいまちの形成」では、私立保育園等の運営費や児童手当、子ども医療費助成等の扶助費が行政コストの約5割を占めており、令和6年度は保育園運営費の国の基準単価改定や児童手当の受給対象児童数の増加及び制度拡充等により扶助費が増加しています。

○「心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成」では、給食調理業務委託等の学校教育関連の物件費が行政コストの約6割を占めており、令和6年度は教育系端末（タブレットPC等）調達及び運用管理に係る委託料の増により物件費が増加しています。

<令和6年度の主な取組>

○高校生等の保健向上と健全育成を図るため、高校生等を養育している保護者等に対して、都の所得制限超過分及び自己負担分を区が負担し、医療費を助成しました。また、産後ケア事業については利用料の所得区分の撤廃、多胎児加算の充実を行い、事業のさらなる拡充を図りました。

○タブレットPC1人1台体制のもと、デジタル教材の活用やオンライン学習のための環境整備に取り組みました。令和6年度にはタブレットPCの更改作業を進めるとともに、「情報教育アドバイザー」の派遣回数を1校あたり年60回に拡充し、ICT教育全体に係る学校支援を充実させました。

<主な成果指標>

指 標	令和6年度	(見込み) 令和7年度	(目標値) 令和8年度
この地域で子育てしたいと思う親の割合(%)	71.3	79.0	89.0
授業でタブレットPCを効果的に活用している教員の割合(%)	86.5	88.0	90.00

③ 産業革新都市

この都市像には、区内産業の発展や地域経済の活性化に関わる産業・観光分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策05 活力ある地域経済づくり	1,266	1,221
政策06 人が集う魅力あるまちの形成	0	0
有形固定資産合計	1,266	1,221

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策05 活力ある地域経済づくり	1,432	1,451
政策06 人が集う魅力あるまちの形成	110	125
行政コスト合計	1,542	1,576

- 「活力ある地域経済づくり」では、創業支援や就労支援を行っており、行政コストの約6割を融資利子補給や信用保証料補助、経営力強化のための補助費等が占めています。
- 「人が集う魅力あるまちの形成」では、観光振興事業を行っており、行政コストの約5割を物件費及び補助費等が占めています。令和6年度は産業観光推進事業や日暮里駅前イベント広場活用事業等で新規イベントを開始したことや、観光イベント支援事業での人件費の高騰等により、物件費や補助費等が増加しています。

<令和6年度の主な取組>

- 厳しい経営環境にある区内中小企業に対し、経営の安定、活性化及び事業承継をより一層推進するため、融資借受に伴う金利や信用保証料の負担軽減策、設備投資への補助等を実施し、円滑な資金繰りや生産性向上の取組を支援するとともに、商店街及び商店街連合会の販売促進やイベント開催、ハード整備・デジタル化等の活性化事業を総合的に支援しました。
- 多くの国内外観光客が訪れる日暮里駅前イベント広場を積極的に活用し、鉄道等をテーマにした新規イベントを実施したほか、日暮里地域活性化施設（ふらっとにっぽり）において、日暮里繊維街等と連携した訪日外国人向けのモノづくりイベント「匠の技展 in 日暮里」を開催する等、国内外の観光客に向け、荒川区の魅力に触れる機会を創出しました。

<主な成果指標>

指 標	令和6年度	(見込み) 令和7年度	(目標値) 令和8年度
融資実行件数（件）	1,014	1,000	900
観光イベント来場者満足度（%）	93.5	94.0	95.0

④ 環境先進都市

この都市像には、地球温暖化や清掃リサイクルに関わる環境・清掃リサイクル分野と、公園整備等の生活環境分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策 07 地球環境を守るまちの実現	2,301	2,360
政策 08 良好で快適な生活環境の形成	237,460	242,022
有形固定資産合計	239,761	244,382

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策 07 地球環境を守るまちの実現	3,786	3,884
政策 08 良好で快適な生活環境の形成	2,994	3,358
行政コスト合計	6,780	7,242

○「地球環境を守るまちの実現」では、地球温暖化対策や清掃リサイクル事業を行っており、行政コストの約4割をごみの収集運搬等に係る物件費が占め、約4割を東京二十三区清掃一部事務組合に拠出する分担金等に係る補助費等が占めています。

○「良好で快適な生活環境の形成」では、良好な住環境の維持・向上に係る事業を行っており、行政コストの約3割を道路や公園、児童遊園の管理に係る経費や区営住宅の運営に係る経費等である物件費が占めています。

<令和6年度の主な取組>

○環境区民による質の高い循環型社会の構築に向け、資源の集団回収の支援及びプラスチック回収の推進に取り組みました。また、スマートフォン向けアプリを活用した区民参加による生き物図鑑を作成するイベントを実施し、地域の自然や生態系を維持することの大切さを意識するきっかけづくりを提供しました。

○住宅密集地域におけるオープンスペースの確保に向けて、旧荒川図書館・旧教育センター跡地に荒川四丁目公園を新設したほか、荒川二丁目公園を拡張し、全面リニューアル工事を実施しました。また、宮前公園を災害拠点病院と連携した災害時の防災拠点として活用できるよう、整備内容の検討を進めました。

<主な成果指標>

指 標	令和6年度	(見込み) 令和7年度	(目標値) 令和8年度
区民1人1日当たりの総排出量(㌔) [*]	719	696	673
公園・児童遊園面積(ha)	45.2	45.1	48.0

^{*}総排出量＝総ごみ量＋資源回収量

⑤ 文化創造都市

この都市像には、伝統文化や都市間交流、読書、スポーツ等の文化・コミュニティ分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策 09 伝統文化の継承と都市間交流の推進	2,989	3,003
政策 10 活力ある地域コミュニティの形成	29,719	28,851
有形固定資産合計	32,708	31,854

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策 09 伝統文化の継承と都市間交流の推進	865	1,201
政策 10 活力ある地域コミュニティの形成	3,790	3,854
行政コスト合計	4,655	5,055

- 「伝統文化の継承と都市間交流の推進」では、芸術文化の振興や文化施設等の維持・管理運営、伝統工芸技術の保存継承支援や交流都市等との都市間交流を行っており、行政コストの約6割を文化施設の管理運営に係る委託料等の物件費及び改修工事費等の維持補修費が占めています。
- 「活力ある地域コミュニティの形成」では、行政コストの約5割を「ゆいの森あらかわ」の施設維持管理に要する委託料や区民施設の指定管理料を含む物件費が占めています。また、令和6年度は、あらかわ遊園運動場防球フェンス改修工事の実施によりその他行政費用が増加するとともに、町会・自治会の運営やイベントのほか、町会事務所の建設等に対する助成に係る補助費等が増加しています。

<令和6年度の主な取組>

- 各地域図書館において、地域の特色をふまえた独自の取組や資料収集のほか、区民が身近な生涯学習の場として利用できるよう魅力ある書架を構成して情報提供を行う等、地域に根差した図書館運営を行いました。また、荒川ふるさと文化館・南千住図書館のリニューアルに向けて、さらに利用しやすい融合施設となるよう基本設計を完了し、実施設計に着手しました。
- 町会・自治会が地域活動事業を実施した場合の経費を助成することにより、地域の活性化を図り、さらなる地域力の醸成に繋げました。また、町会・自治会役員の担い手となる人材を育成するための支援を行うことで、持続可能な町会運営に努めました。

<主な成果指標>

指 標	令和6年度	(見込み) 令和7年度	(目標値) 令和8年度
ゆいの森あらかわ・地域図書館のイベント等の参加者数(人)	42,150	49,677	43,840
地域の活動や行事に参加している人の割合(%)	31.4	41.0	45.0

⑥ 安全安心都市

この都市像には、防災・防犯分野と、再開発や交通等のまちづくり分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策11 防災・防犯のまちづくり	8,912	8,893
政策12 利便性の高い都市基盤の整備	7,398	7,673
有形固定資産合計	16,310	16,566

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策11 防災・防犯のまちづくり	2,343	2,603
政策12 利便性の高い都市基盤の整備	1,331	967
行政コスト合計	3,674	3,570

- 「防災・防犯のまちづくり」では、不燃化特区制度を活用した老朽木造住宅の建替えや除却、災害対策、犯罪抑止の事業を行っており、行政コストの約4割をパトロール業務の委託料や不燃化特区整備促進事業に係る委託料等の物件費が占めています。
- 「利便性の高い都市基盤の整備」では、再開発事業やコミュニティバスの運行支援、放置自転車対策等の事業を行っており、行政コストの約3割を放置自転車撤去や自転車駐輪場管理運営費に係る委託料等の物件費が占めています。

<令和6年度の主な取組>

- 老朽木造建築物等の除却や建替えの促進により地域の不燃化を進めるとともに、防災スポットや主要生活道路等の整備に重点的かつ集中的に取り組み、燃えない・燃え広がらない災害に強い街づくりを推進しました。また、防災性の向上等を図るため、細街路を拡幅整備し、私道細街路の拡幅整備とあわせて電柱移設する際にかかる経費を補助する制度を新たに開始しました。
- 市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用、住環境の整備、都市機能の更新及び駅前地区の活性化を目指し、三河島駅前北地区及び西日暮里駅前地区において、市街地再開発事業を推進しました。三河島駅前北地区については再開発組合に対し、権利変換計画作成に係る費用の一部を助成したほか、西日暮里駅前地区については再開発組合設立の同意取得に努め、令和7年1月に設立認可を受けました。

<主な成果指標>

指 標	令和6年度	(見込み) 令和7年度	(目標値) 令和8年度
不燃領域率(不燃化特区)(%)	66.2	70.0	70 超
市街地再開発事業の進捗率(%)	86	89	92

⑦ 計画推進のために

議会や選挙、総務、広報、窓口サービス、財政等の分野の事業が含まれています。

<財務情報の説明>

【有形固定資産】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策13 区民の主体的な区政参画と連携強化	0	0
政策14 積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進	717	675
政策15 目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進	4,832	4,702
有形固定資産合計	5,549	5,377

【行政コスト】

(単位：百万円)

区分	令和5年度	令和6年度
政策13 区民の主体的な区政参画と連携強化	739	972
政策14 積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進	2,637	2,593
政策15 目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進	3,220	3,583
行政コスト合計	6,596	7,148

- 「区民の主体的な区政参画と連携強化」では、協働の推進の他に、選挙や議会の運営を行っており、行政コストの約3割を選挙の執行に要する経費等に係る物件費や補助費等が占めています。
- 「積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進」では、広報や窓口サービス等の事業を行っており、行政コストの約3割を戸籍システムに係る費用やマイナンバー運営に係る費用等の物件費が占めています。
- 「目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進」では、行財政運営や人材育成、公共施設の管理といった事業を行っており、行政コストの約5割をシステムの構築・更改・保守に関する委託料や庁舎の維持管理に係る経費等の物件費が占めています。

<令和6年度の主な取組>

- 来庁者の申請手続きにかかる負担の軽減や庁内滞在時間の縮減による区民サービス向上のため、各種手続きのデジタル化やオンライン申請の活用、交通系電子マネー決済等によるキャッシュレス決済の促進等により、窓口サービスの改善・向上を推進しました。
- 全政策・施策・事務事業の評価を実施し、コストを意識した効果的かつ効率的な区政運営を図ることで、区民サービスの向上に努めました。また、指定管理者制度について、人員配置計画や資格者証等の確認の強化、施設職員との顔の見える関係性の強化、意見箱の設置による利用者の声を把握する機会の充実、実績評価制度の充実等の見直しを行い、適正かつより効率的・効果的な施設運営に向けて取り組みました。

<主な成果指標>

指 標	令和6年度	(見込み) 令和7年度	(目標値) 令和8年度
区政に関心がある区民の割合 (%)	59.4	62.5	65.0
職員に対する感謝の声の件数 (区民の声) (件)	71	60	60
実質公債費比率	5%未満	5%未満	5%未満